

「知る」から「パートナーシップ」まで
リトルで利取る 鳥取県版SDGsパッケージ支援



令和4年2月 鳥取県・山陰合同銀行・鳥取銀行

本支援取組の位置付け

鳥取県

鳥取県の将来ビジョン【基本理念:未来への挑戦～持続可能な地域の発展を目指して～】
鳥取県令和新时代創生戦略【次世代産業の成長による県経済の持続的発展と商圏拡大】

➤「**県内企業が持続的成長を実現**」

鳥取県産業振興未来ビジョン➤ **市場や投資家等の誘因に向けたSDGsやESG経営の取組支援**



鳥取銀行

中期経営計画 **共創 Innovation**(2021年4月～2024年3月)における重点戦略・基盤戦略

【地域イノベーション】地域に活力を

- ・頭取直轄の地方創生プロジェクトチームを新設
- ・関係機関と連携した地方活性化策の展開
- ・SDGsに取組む企業への支援サービスの展開

【経営改善イノベーション】コロナに打ち克つ強い企業を

【コンサルティングイノベーション】お客様起点のサービスを

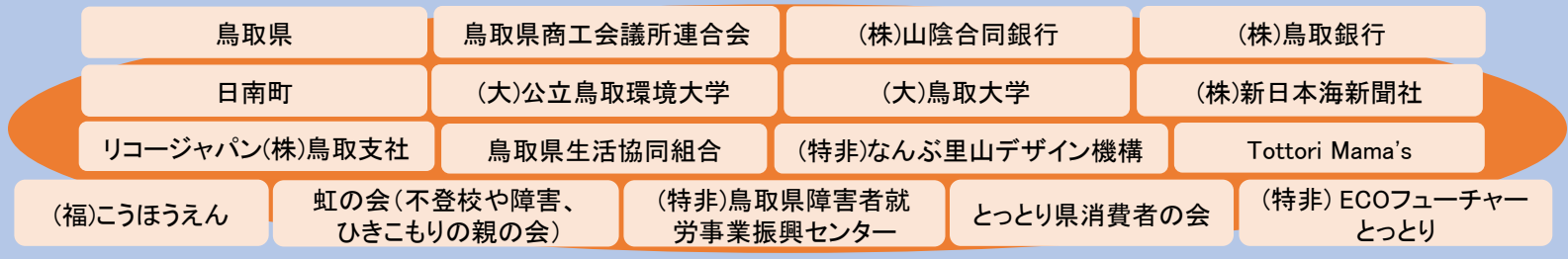
【デジタルイノベーション】便利で快適な環境を

➤ **各主体においてSDGs取組企業への支援に重点的に取り組むこととし、本支援もその中核となる取組に位置付けている。**

とっとりSDGsネットワーク

R2.11発足, 事務局: 県・(公財)とっとり県民活動活性化センター

SDGs実践団体等の取組**横展開**や、SDGs達成に向けた**県民運動**を起こしていく**官民連携ネットワーク**



とっとりSDGs自治体ネットワーク

R3.7発足, 事務局: 県

SDGsの取組を全県的に加速化するための自治体によるネットワーク

【メンバー】県・市町村

とっとりSDGs若者ネットワーク

R2.8発足, 事務局: 県

若者がSDGsへの取組を行い、活動の輪を広げるネットワーク

【メンバー】高校生、大学生、社会人等

とっとりSDGsパートナー

R2.9発足

運営: 県(センターに委託)

企業・団体・個人のSDGs活動を「見える化」するための登録制度

【メンバー】県内の個人・企業・団体等

とっとりSDGs伝道師

R3.5発足

運営: 県(センターに委託)

企業等へSDGsの理念を分かりやすく説明し、事例紹介等を行う講師派遣制度

【メンバー】県内の企業・団体等

鳥取県版SDGs認証制度の創設に向けて官民協働でスキームを検討

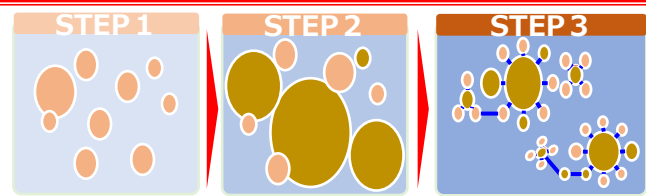
- 地域の社会的課題の解決に資するビジネスに一層の民間資金が充当される仕組みの構築を通じて、地域経済の活性化を含む持続可能なまちづくりの実現等につなげることを目的に、企業認証の構築をはじめとしたSDGs経営の推進方策を幅広く意見交換。
- パイロット事業での認証サポートや制度開始後の経営サポートなど、実効性のある取組となるよう官民協働での支援を展開。

官民協働による段階的なSDGs金融方策を実施し、地域経済・産業を活性化
⇒ **SDGs取組企業による新たな付加価値の創出や地域への再投資、
さらに外部資金獲得につなげ、自律的好循環の形成を目指す**

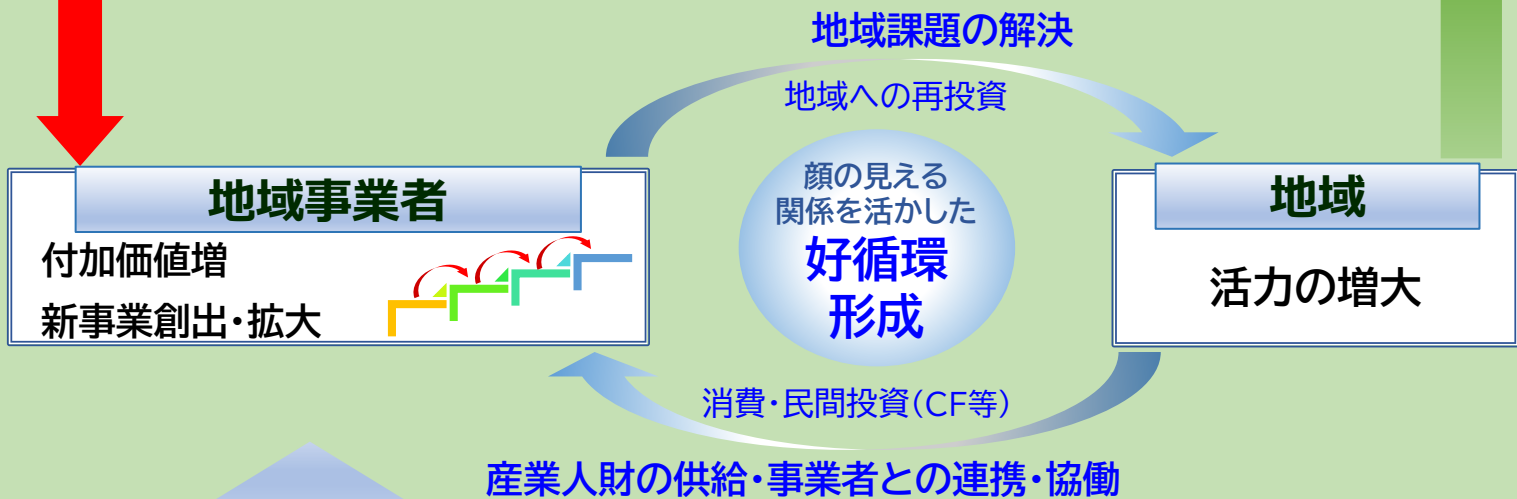
県・地域金融機関

官民協働による段階別パッケージ支援

- STEP1:「知る」支援（宣言・登録制度, 伝道師制度等）
- STEP2:「実践」支援（企業認証制度, 金融支援等）
- STEP3:「パートナーシップ」支援（表彰, マッチング等）



人口増・持続可能な
地域社会の実現



域外からの資金や関係人口の創出

とっとりSDGsパートナー制度《宣言・登録制度》

- 概要**
- 県内のSDGsに取り組む企業・団体等に登録いただく宣言・登録制度。(R2.9創設)
 - ポータルサイトや各種媒体での広報機会等を捉えて登録者の取組を情報発信。イベントやメールマガジン等で登録者間の交流機会を創出。**地域金融機関・県が取引先企業等へ広く制度参画を促進。**

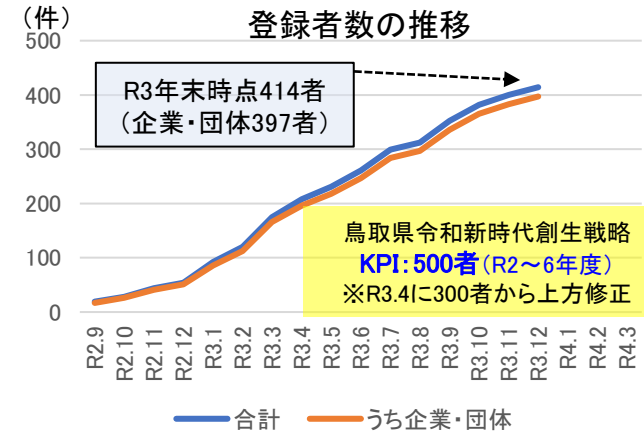
実績 登録者数はR3年末時点で414者(うち企業・団体は397者)と順調に増加し、KPIを上方修正!



←パートナー登録者には県知事名での登録証を発行



登録者情報はポータルサイトで公開→



とっとりSDGs伝道師制度

- 概要**
- 企業の依頼を受け、社内研修等でSDGsの理念を分かりやすく説明し、事例紹介等を行う講師派遣制度。(R3.5創設)
 - 幅広い企業のニーズに対応するため、多様な分野・研修手法の講師を任命しており、今後も拡充予定。**R4年度は制度の更なる活用を促すため、派遣先企業等の経費負担軽減を図る予定。**

実績 R3年末時点で地域金融機関や企業等の8名が伝道師として活動。企業内研修等へ20回派遣。



➤ **SDGs取組企業の創出や裾野拡大が着実に進展!**



とっとりSDGs企業認証制度 《認証制度》

概要

- 企業のSDGs経営を後押しするとともに、その取組内容を地域社会、取引先、従業員など様々なステークホルダーへ見える化。
- **都道府県レベルで全国初となるSDGs企業認証制度のR4年4月からの本格運用に向け、意欲ある企業の認証取得サポートや制度のブラッシュアップを行うため、パイロット事業を実施中。**

“SDGs企業認証制度”

R4.4~

認証主体	鳥取県	認証対象	営利事業者
認証内容	○「環境」「社会」「経済」の3側面について、各側面10項目(合計30項目)の取組の自己チェックや目標設定をした上で申請 ○3年に1度更新(年1回の進捗報告)		

特徴

- ①「認証支援事業者制度(仮称)」
小規模事業者でも取り組みやすい仕組みを導入
- ②チャレンジ意欲を喚起するインセンティブ<インセンティブ例>
 1. SDGs経営伴走サポート
サポート窓口の開設、伴走支援体制の構築(分野別専門家派遣の実施)
 2. 認証事業者の取組推進補助制度(FS調査や試作開発等を支援)、ふるさと納税のマッチング支援、制度融資
 3. SDGs経営転換セミナー、ワークショップ など
- ③認証制度としての品質保持
KPI設定・進捗報告によるPDCAサイクル構築

“SDGs企業認証パイロット事業”

実施中

審査・参加
企業決定

パイロット事業 参加企業を決定
※21社を先行決定。審査継続中の企業も、審査終了次第、速やかに公表(二次公表)。

R4.1~3
伴走支援

県・支援機関・金融機関による伴走支援

- ✓ 申請書類の練り上げ支援
- ✓ 専門家派遣(CO2排出量把握、BCP策定支援、社内規程整備支援等)
- ✓ 支援機関(県・支援機関・金融機関等)による各種経営支援

R4.4

認証制度の本格運用開始へ



←事業者向けの分かりやすい手引きを作成
参加企業情報はポータルサイトで公開↓

【鳥取県SDGs企業認証パイロット参加企業一覧(1月20日時点)】※受付順

企業名	所在地	代表者
株式会社日野製作所	東条市	代表取締役 内田 賢典
本多信達サービス株式会社	東条市	代表取締役 佐藤 浩
川口テクノシステム株式会社	東条市	代表取締役 田中 輝夫
株式会社ユウエックス	東条市	代表取締役 菅野 隆之
株式会社アドヴァンティ	東条市	代表取締役 藤田 伸也
株式会社エフエフエフ	東条市	代表取締役 田中 隆夫
株式会社エムエムエム	東条市	代表取締役 木村 隆夫
株式会社エフエフエフ	東条市	代表取締役 田中 隆夫
株式会社エフエフエフ	東条市	代表取締役 田中 隆夫
株式会社エフエフエフ	東条市	代表取締役 田中 隆夫
株式会社エフエフエフ	東条市	代表取締役 田中 隆夫

➤ 資金調達やビジネスマッチングにつながる環境づくりへ！



【表彰】 とっとりSDGsアワード

概要

- 若者によるSDGs視点の地域づくりプランと企業をマッチングし、金銭的・人的支援等を提供。
- R4.1.30に表彰式を実施、活動を支援していく。



【表彰】 とっとりSDGsビジネスアワード【R4～】

概要

- SDGs推進のロールモデルとなり得るパートナーシップの取組を行った企業を表彰。



【マッチング】 とっとりSDGsパートナーシップ推進制度【R4～】

概要

- SDGsの課題解決に取り組むパートナー登録企業の連携ニーズに合わせた、地域や学校等を含む幅広いステークホルダーとのマッチング制度。
- さらに、企業等による個別取組の広域的な連携・協働を促すため、公募型プロジェクト事業を予定。

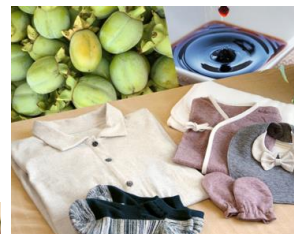
【マッチング】 企業間ビジネスマッチング【R4～】

概要

- 認証事業者やSDGs経営に関心のある県内外企業等とのビジネス・アイデアマッチング。

【パートナー登録者アンケート結果(令和3年10月)】

- ・SDGsの取組で他企業等と連携したい → 75.9%
- ・連携事業を行う上での課題
財源不足 34.6%, 人員・時間不足 55.8%
- ・連携先が見つからない 38.5%



←ビッググロウス(株)
摘果により廃棄されていた特産品の柿を活用し、天然素材・染料のものづくり



←美保テクノス(株) : 建設業持続可能性に配慮した工事、ICTの取組推進や地域活動への積極的な参画、児童養護施設への支援に取り組む

↑ローカルエナジー(株)
エネルギーの地産地消による新たな地域経済基盤の創出、学校等への環境教育・講演活動等に取り組む

➢ **ステークホルダー連携によるSDGs取組の拡大・新規事業創出へ!**

山陰合同銀行：独自の企業向けSDGs経営支援

サステナビリティ・リンク・ローン（外部評価型・自行評価型）・SDGs私募債等の資金調達支援、自行内専門人材によるSDGs経営実装研修、SDGs取組評価やSDGs宣言書策定支援などのサービスを提供。

★サステナブルファイナンス目標として2030年度までの新規実行額1.5兆円のKPIを設定

- SDGs関連セミナー・研修会等の主催・企画
 - ・地元企業や自治体、教育機関等において、行内専門人材によるSDGsに関する研修会を継続実施
 - ・「ごうぎんSDGsセミナー」開催 約100名の取引先企業等が参加。
- サステナブルファイナンス 企業のESG取組状況等に応じた金利引下げ等を実施。
- SDGs私募債 医療機関寄贈型私募債を追加しリニューアルして取扱。
- LGBT対応住宅ローン ジェンダー平等・平和と公正の実現へ向けた支援の一環として取扱。

鳥取銀行：独自の企業向けSDGs経営支援

SDGs私募債ふるさと未来応援債などSDGs取組企業を対象とした金融商品を提供。

★地方創生・企業支援に係る法人ソリューション成約件数1,300件（R5年度までの3年間）のKPIを設定

- SDGs私募債 ふるさと未来応援債
 - 私募債発行額の0.2%相当額を上限に、SDGsに取組む非営利団体等に寄付を行う。
- とりぎん青い鳥基金
 - 持続可能な地域づくりにつながる教育活動やまちづくり活動に取り組む団体に対する助成の実施。
- 地方創生ファンド2号 金融機関の協働により地域課題解決に向けた企業等の取組への投資を実施。

鳥取県：「基金運用におけるSDGs債投資表明」（R3.11）

基金の運用先の一つとして「SDGs債」を購入。

運用における債券の安全性、効率性に最大限留意しつつ、機会を捉えてSDGs債を購入することで、資金運用においても持続可能な社会づくりに貢献することを表明。

➤ 各取組主体としての実践を今後も拡大し、自律的好循環の形成を加速！

県内のSDGs認知度・県民のSDGs取組評価が大幅に上昇！

鳥取県の政策に関する県民意識調査 (R3.7)

設問: SDGsという言葉・内容を聞いたことがあるか

➤ 「聞いたことがある」は**72.9% (前年度比+43.0%)**

「聞いたことがない」は26.0% (前年度比▲42.9%)

「地域版SDGs調査2021」(R3.6 (株)ブランド総合研究所)

SDGsに関する評価 全国1位！

SDGs評価 ランキング

※住民が行政の取組を
総合的に評価

第1位 (2年連続)

17ゴール評価 ランキング

※住民が行政の取組をゴール
ごとに評価した平均

第1位 (R3、新設)

持続可能な行動をとる 人が多いランキング

※住民の行動・取組を
評価した平均

第1位 (昨年22位)

- ✓ これまでの取組によりSDGsの理念と実践が着実に根付きつつあり、今後、SDGs取組企業の連携促進・マッチングなど本県の強みであるパートナーシップによる取組を加速化！
- ✓ 企業によるSDGsへの取組が幅広いステークホルダーにも波及し、地域課題解決が県民運動として推進されていくことを期待！

鳥取県・山陰合同銀行・鳥取銀行は、県内企業へのSDGs経営促進と自律的好循環の形成に向け、中核的役割を果たします！



ご清聴ありがとうございました。